



2015年度 インフラ構造材料サマースクール開催

- ・“土木のわかる材料屋”、“材料のわかる土木屋”の育成を目指し、高専専攻科生、大学学部生、大学院修士学生、企業新人らを対象にしたサマースクールを開講
- ・材料から土木までを俯瞰するために必要な素養の習得

日時: 2015年8月24日(月) 場所: つくばNIMS/先進構造材料研究棟5階
プログラム:

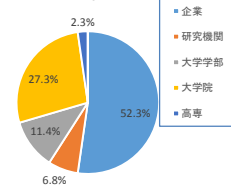
- 10:00-11:00 「鉄鋼材料の疲労, 破壊の基礎」
NIMS 材料信頼性評価ユニット疲労研究グループ 古谷佳之
- 11:10-12:30 「セメント系材料の基礎」
東京工業大学 大学院理工学研究科 教授 坂井悦郎
- 13:30-14:20 「腐食の基礎」
NIMS 材料信頼性評価ユニット腐食解析グループ 片山英樹
- 14:30-15:20 「X線回折・電子顕微鏡の基礎」
NIMS 元素戦略材料センター センター長 土谷浩一
NIMS 表面構造・物性ユニット電子顕微鏡グループ 原 徹
- 15:30-16:00 「XPS, オージェ分析の基礎」
NIMS 材料分析ステーション表面・微小領域分析グループ 岩井秀夫
- 16:10-17:40 「ラボツアー」ならびに「修了証授与」
- 17:40-19:00 「講師との交流会」

- ・世話人: 片山英樹(NIMS), 田中泰司(東大), 塩谷智基(京大), 西田孝弘(京大)
- ・後援: (一般社団法人)日本鉄鋼協会、(公益社団法人)日本金属学会

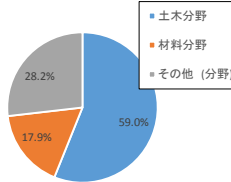


サマースクール 受講者アンケート結果

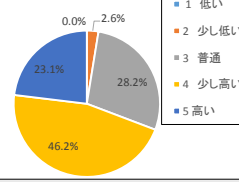
受講者(44名)



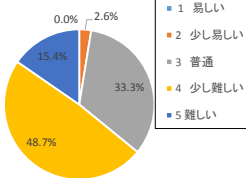
専門分野



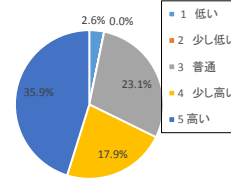
講義内容の満足度



講義の難易度



ラボツアーの満足度



【講義内容への要望】

- ・非破壊検査/各種材料の耐久性の算定法の考え方(供用期間)
- ・土木分野での応用に関する内容/劣化の評価・測定的基本的方法
- ・インフラ構造物特有の設備について/マスコンクリート等
- ・高分子材料の利用について

【受講の感想】

- ・多岐に渡る内容でありがたかった。有意義でした。
- ・材料工学全般に関係する講義を聞けて大変勉強になった。
- ・研究方法について実際に建設材料の適用事例を知りたい。
- ・材料の知識をどのように土木へ反映していくのか知りたい。
- ・セメント材料、セメント化学系の講義がとてためになった。
- ・材料と土木をつなぐ知見は非常にためになる。
- ・今回のような基礎のセミナーは非常に有用。

(→ 次回以降も参加したいか? について、6割が前向きな回答)

